

IV 事業概要

3 社会教育事業

【1 生涯学習に関すること】

(2) ジュニア化学への招待 ～楽しい化学実験室～

この実験教室は、小学3年生以上を対象に、身のまわりの化学現象に目を向けて、化学のおもしろさ・不思議さを紹介し、化学をより身近なものと感じてもらおうとともに、科学する心の高揚をはかることを目的として毎年開催しており、日本化学会東北支部の共催のもと、宮城教育大学、東北大学大学院および県内高等学校の先生方に講師を依頼して実施した。



水中の鉄

① 「水中の鉄をはかってみよう！」（参加者 41 名）

- ・ 試薬を使って、液体の中に含まれる鉄の量を判断する実験を行った。得られたデータから、様々な試料にどのくらいの鉄が含まれているかを調べた。



オレンジの皮

② 「オレンジの皮のひみつ」（参加者 36 名）

- ・ オレンジの果汁や皮の絞り汁の性質を理解した上で、オレンジオイルとポリカップや水との反応を調べる実験を行った。

③ 「水のバーコード？」（参加者 37 名）

- ・ 酸とアルカリの性質を利用して、試験管にきれいな虹をつくり、さらに混ざらない液体の性質を利用して、試験管の中に液体の層を積み上げる実験を行った。



水のバーコード

④ 「クスリの科学」（参加者 52 名）

- ・ クスリの成分やクスリが水やエタノールへのとけ方を調べる実験を行うことで、クスリを飲むときにどのような注意が必要かを学んだ。



クスリの科学

⑤ 「かためる・かたまる～なぜ豆乳は豆腐になるのか～」

(参加者 63 名)

- ・ 牛乳と卵、豆乳とにがりを使って、かたまる食べ物の不思議にせまる実験を行った。



かためる・かたまる